

自らを「家畜便器」と称して全国を周る娼婦集団。  
「ブヒブヒ団」の護衛に、高いお給金に釣られてノコノコ参加し  
娼び豚の国、というとんでもない名前の場所に、  
「自分は大丈夫だから」と得意げに足を踏み込んだ  
美しい魔女は誰でしょう？

そう、私です♪

「ブヒブヒいっ♡  
鼻に押し付けて頂いた……ふぐうっ♡  
オチンポ様の濃厚なオス臭が素敵ブヒイ♡  
ふうふうっ……頭がクラクラしてえ……  
んんっ♡しゅふりつきたいですう♡はううっ……♡」

「そ、そんな待てなんてえ……  
ブヒブヒ……  
もう我慢出来ないって  
知ってるくせにい……  
ブヒイッ！ブヒブヒ……  
早くう♡早くう♡」

「え？私も家畜便器としてえ……  
外で外貨を稼いで来い……？  
ブヒッ！しかもロベッタで！？  
家族も友達も……いるのに……ブフウ……  
こんな格好でオチンポ娼び娼びしてたら……私い」

「大人気になっちゃいますうブヒイッ♡  
性根の腐った薄汚い魔女に相応しい痴態をお見せするだけなのに♡  
ご主人様に貢ぐことも出来るなんて♪  
ブヒブヒイッっ♪ついでに女の子を拉致ってきちゃいますう♡  
お母さんとか？……母娘でブヒブヒご奉仕い♡♡♡」

ううー♡

「ブヒイっ！ま、まだオチンポ様戴けるには足りないブヒッ？  
お母さんなんて当たり前……？  
ブヒブヒイっ……♡そうでしたあ……♡  
分かってますよお……ブヒヒヒヒッ♡♡♡」

「オチンポ様と釣り合うのは、私のような可愛い子だけブヒイイっ♡  
サ、サヤさんなんかどうですか？  
私のことを大好きだからあ……ブヒインッ♪  
私がむしゃぶりついているのを見るだけでえ……  
一緒におしゃぶりしたくなると思うブヒイッ♡♡♡」

「見せるとか言って……  
しゃぶりたいだけだろ？なんて……  
意地悪ブヒイッ！  
こうして匂いを嗅がされただけで、  
オマンコがダラダラと  
期待汁漏らしちゃってる美少女が  
必死なだけなのに……」

「そ、そうだり先生も捧げるブヒイイ♡  
ご主人様の大好きなおっぱいは……控えめだけどお……  
すっごい美人できっと……  
ブヒブヒ鳴いて家畜堕ちした時のギャップが萌えるブヒッ♪」

「目障りな魔法統括協会？  
ブヒブヒっ！あっちはデカパイでお眼鏡に叶うブヒイイッ♡  
ご主人様のお役に立てるう……ブヒヒイン♡  
シーラさんを尻にハメて……すぐに連れてくるう♪  
で、ですから……ブヒイ！今すぐ  
オチンポ様をしゃぶらせてくださいブヒイイッ♡♡♡」

♡♡♡♡♡



「そんな愚かな私にいいいっ……おぶううっ♡  
チンポピンタとお……ブフウっ♪  
ケツ叩きドラムで徹底的に仕込んでくれたご主人様あ♡  
ブヒブヒいっ♡マゾ豚イレイナの本性に気付かせて貰えてえ……  
んぶうっ……ブヒイイッ♪」

「本当にありがとうございませううっ♡  
ブヒイイイイッ♡嬉しいい♪  
私ごときのリクエストに応えてくれるんですか？  
またお尻が手形まみれになるまでビシバシ叩いてくれる？  
ブヒブヒっ♪イレイナはずっと啼き続けちゃいますブヒッ!!」

ビッ♡

「ブヒイイイッ♡家畜便器になりますう♡  
ブヒインッ、ブヒイイッ♡  
同じ媚びフェラしながらあ……  
特濃ザーメン頂きますう♡はあんっ♪  
ご主人様に全てを捧げることだけが生きがiiiiい♡  
それがメス豚マゾ豚の努めブヒイイ♪」

「ですからあ……ザーメン  
くださいっ♪ブヒイイ♡」

ブヒッ♡♡ありがとうございませしゅ♡  
ザーメン汁イグッ♡

ビッ♡

んぶう

